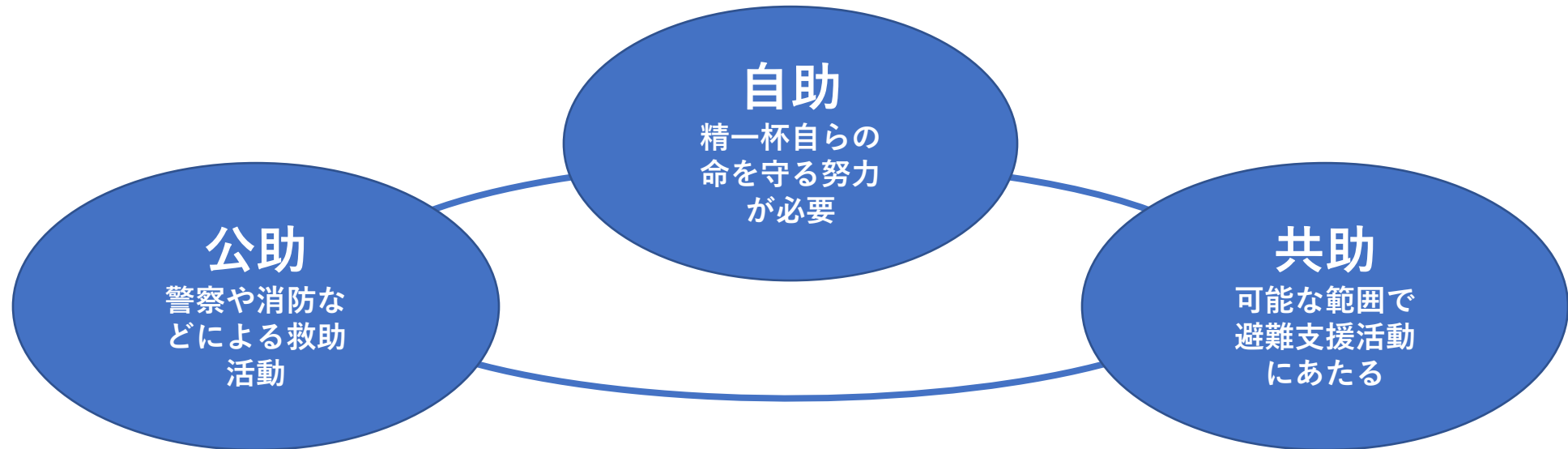


防災情報

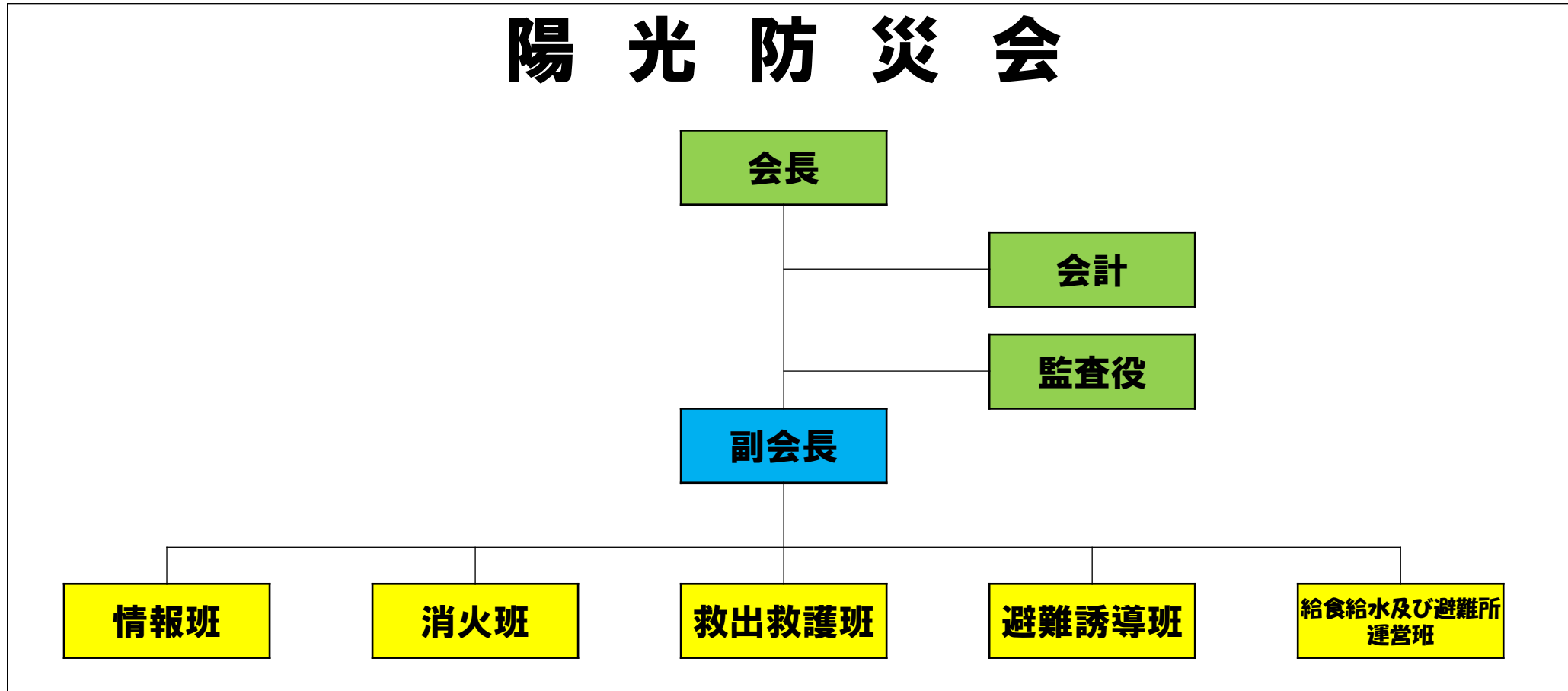
自助・共助・公助で被害を最小限に！！



阪神・淡路大震災では、地震によって倒壊した建物から救出され生き延びることが出来た人の約8割が、家族や近所の住民などの『自助』『共助』によって救出されており、消防警察、及び自衛隊などの『公助』で救出された人は2割との調査結果があります。

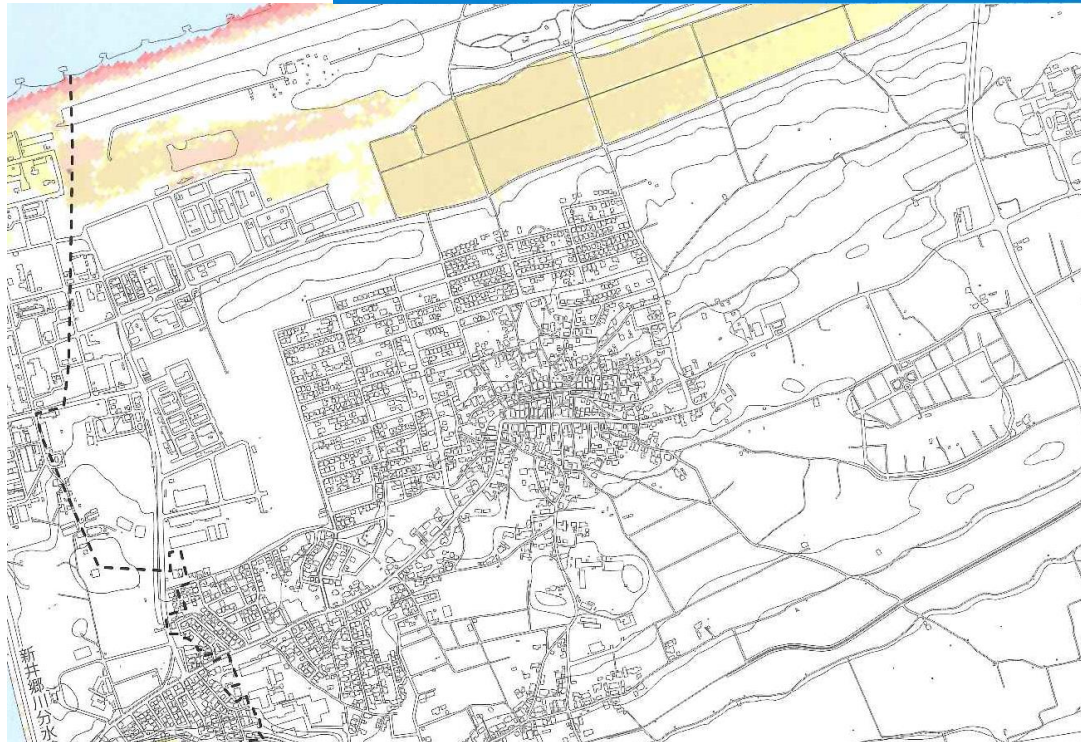
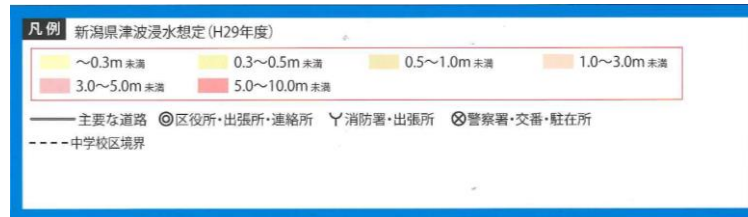
陽光防災会

「自分たちの地域は自分たちで守る」という自覚・連帯感に基づいて結成されています



ハザードマップ浸水深や避難の確認をしましょう!

津波・洪水浸水想定図



避難場所はどこ…?

- 一次避難場所

陽光南公園

太夫浜新町1丁目5-1

- 指定避難場所

太夫浜小学校

太夫浜2045-2

※陽光地区内で津波・洪水による
浸水は想定されていません

非常持出品を準備しよう!

大人1人が1日に必要とする備蓄品

非常食&水

飲料水 3ℓ、米（アルファ米）3食分
缶詰 2つ程度、レトルト食品 2つ程度

非常食とセットで準備するもの

ガスコンロ、ガス缶、アルミホイル
ラップ、万能ナイフ

防災用品

懐中電灯、携帯ラジオ、電池、軍手
モバイルバッテリー、ライター

日用品

ゴミ袋、ティッシュ、マスク、スリッパ
眼鏡、雨具、タオル、下着、靴下
生理用品、オムツ、洗面具、筆記用具
除菌グッズ、現金

家具の置き方 工夫していますか？

